

心理学研究科修士課程 履修モデル④

研究科	心理学研究科 臨床心理学専攻
履修モデル名	公認心理師・臨床心理士取得のための履修モデル
履修モデルのポイント	公認心理師と臨床心理士の2資格を取得するためには、双方の必修科目を漏らさず履修することが求められる。心理職として求められる技能や現場での実践を重視する専門科目を中心に、以下の科目を履修することを推奨する。
主な進路	保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働の主要5分野における心理職

科目区分	1 年次		2 年次	
	科目名	単位数	科目名	単位数
臨床心理学 基礎科目	臨床心理学特論 A	2	臨床心理学特論 B	2
	臨床心理面接特論 A(心理支援に関する理論と実践)	2		
	臨床心理面接特論 B	2		
	臨床心理査定演習 A(心理的アセスメントに関する理論と実践)	2		
	臨床心理査定演習 B	2		
臨床心理学 専門科目	臨床心理学統計法特論	2		
	人格心理学特論	2		
	司法矯正・犯罪心理学特論(司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開)	2		
	家族カウンセリング特論(家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践)	2		
	医療心理学特論(保健医療分野に関する理論と支援の展開)	2		
	発達障害臨床心理特論(福祉分野に関する理論と支援の展開)	2		
	認知行動療法特論	2		
	学校臨床心理学特論(教育分野に関する理論と支援の展開)	2		
	心理教育特論(心の健康教育に関する理論と支援の実践)	2		
	産業組織心理学特論(産業・労働分野に関する理論と支援の展開)	2		
臨床心理 実習	臨床心理基礎実習 A	2	臨床心理実習 I (心理実践実習 2)	3
	臨床心理基礎実習 B(心理実践実習 1)	2	臨床心理実習 II (SV)	1
	臨床心理実習 III (心理実践実習 3)			6
研究指導			臨床心理学特別研究	4
単位数		3 4		1 6
総単位計				5 0